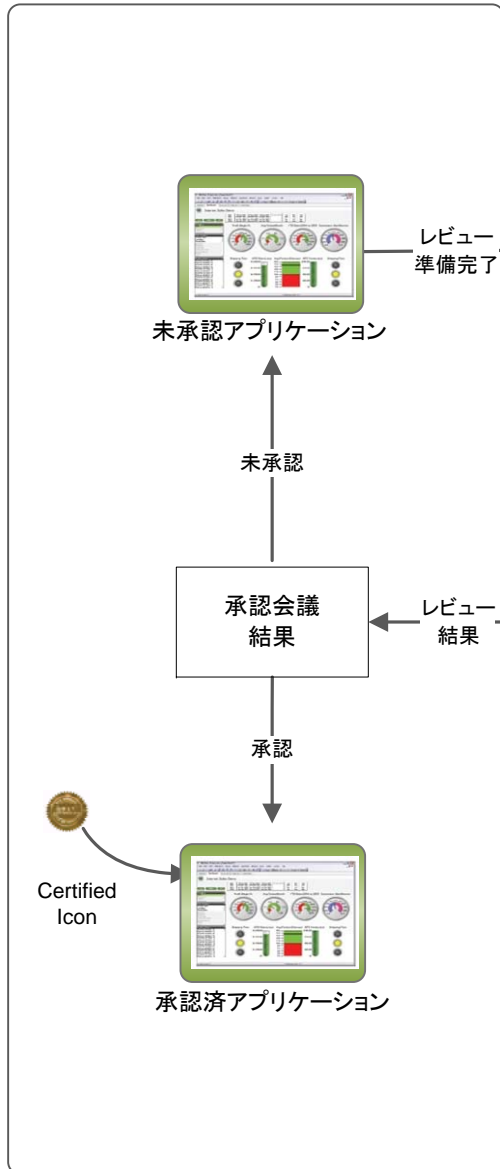


目的: このプロセスはQlikViewアプリケーションが承認されるまでに必要なチェックポイントを意味します。このプロセスを通過して初めてユーザー公開可能な「承認された」アプリケーションとみなされます。承認されたアプリケーションには「Certified」アイコンが付与され、ユーザーや開発チームはそれが承認アプリケーションだということを認識出来るようになります。通常、承認されたアプリケーションとそうでないアプリケーションとではプロジェクト内の保守チームによるサポートレベルが異なります。



アプリケーション承認会議

時間: 1-2 時間

注意事項:

- 開発者ではなくレビュー責任者が会議を進行する
- 右記の順でレビューをする(データ→デザイン→ファンクション)
- いずれかのステップで止まってしまった場合、次回はその続きから行う
- レビューに集中するためPC1台とプロジェクトを利用
- 他の開発担当者も必要に応じて同席し、レビュー内容を理解する
- レビュー責任者はQlikView開発に精通していることが望ましい
- エンドユーザーにはこの承認プロセスがいかに重要かを説明しておく



開発者

作成したアプリケーションのデモとアーキテクチャおよびデザインと機能の説明



レビュー責任者

会議のオーナーとして会議設定と当日の進行の責任を負う。議事録の作成。



レビュー担当者

参加者としてアプリケーションの評価のための質問やフィードバックを行う。



レビュー担当者

参加者としてアプリケーションの評価のための質問やフィードバックを行う。



レビュー担当者

参加者としてアプリケーションの評価のための質問やフィードバックを行う。



データレビュー

- データソース – QVD利用最適化, データモデル設計
- データ要素 – 命名規約
- リロード – スケジュール, 実行時間
- 再利用性



デザインレビュー

- ブランド、レイアウト、見た目と使いやすさ
- 一貫性とテンプレートの利用
- レイアウト – タブやオブジェクトの配置と操作性
- 再利用性



ファンクションレビュー

- 要件適合度と効率性
- パフォーマンス、レスポンス、ロード時間
- 標準機能の有効活用
- スケーラビリティ
- 保守とサポートの容易性
- 再利用性